

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年5月20日
【発行者名】	インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 松本 吉史
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木六丁目10番1号
【事務連絡者氏名】	インベスコ・グローバル・リアルエステート・ アジアパシフィック・インク ポートフォリオマネジメント部 J-REIT担当部長 甲斐 浩登
【電話番号】	03-6447-3395
【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券に係る投資法人の名称】	インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人
【届出の対象とした募集（売出）内国投資証券の形態及び金額】	形態：投資証券 発行価額の総額：一般募集 40,256,217,000円 売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 2,048,270,000円  (注1) 発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書提出時における見込額です。 但し、今回の募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は上記の金額とは異なります。 (注2) 売出価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書提出時における見込額です。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年5月1日提出の有価証券届出書の記載事項のうち、一般募集における発行価格の決定に先立ち、発行価格の仮条件が決定されましたので、これに関連する事項を訂正するため、また、本投資法人の指定する販売先であるインベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドの状況等に関する事項を追加するとともに記載事項の一部についても訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 証券情報

#### 第1 内国投資証券（投資法人債券を除く。）

##### 1 募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる一般募集）

(4) 発行価額の総額

(5) 発行価格

(14) 手取金の使途

(15) その他

② 申込みの方法等

##### 2 売内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）

(4) 売価額の総額

#### 第4 募集又は売出しに関する特別記載事項

### 第二部 ファンド情報

#### 第1 ファンドの状況

##### 2 投資方針

(1) 投資方針

⑧ 財務方針

### 第三部 投資法人の詳細情報

#### 第4 関係法人の状況

##### 2 その他の関係法人の概況

(6) 本投資法人の特定関係法人

① 名称、資本金の額及び事業の内容

### 第四部 その他

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_罫で示してあります。

## 第一部【証券情報】

### 第1【内国投資証券（投資法人債券を除く。）】

#### 1【募集内国投資証券（引受人の買取引受けによる一般募集）】

##### （4）【発行価額の総額】

<訂正前>

41,100,000,000円

（注）後記「（15）その他 / ① 引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「（15）その他 / ① 引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額です。発行価額の総額は、本書の日付現在における見込額です。

<訂正後>

40,256,217,000円

（注）後記「（15）その他 / ① 引受け等の概要」に記載のとおり、発行価額の総額は、後記「（15）その他 / ① 引受け等の概要」に記載の引受人（以下「引受人」といいます。）の買取引受けによる払込金額の総額です。発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

##### （5）【発行価格】

<訂正前>

（前略）

（注2）発行価格の決定に先立って、平成26年5月20日（火）に発行価格に係る仮条件を提示する予定です。当該仮条件は、本投資法人が取得を予定している資産の内容その他本投資法人に係る情報、本投資口の価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を総合的に勘案し、公正な価額と評価し得る範囲内で決定する予定です。

（後略）

<訂正後>

（前略）

（注2）発行価格の仮条件は、100,000円以上103,000円以下の価格とします。当該仮条件は、本投資法人が取得を予定している資産の内容その他本投資法人に係る情報、本投資口の価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を総合的に勘案し、公正な価額と評価し得る範囲内で決定しました。

（後略）

##### （14）【手取金の使途】

<訂正前>

一般募集における手取金(41,100,000,000円)につきましては、後記「第二部 ファンド情報 / 第1 ファンドの状況 / 2 投資方針 / (2) 投資対象 / ③ 取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している資産（以下「取得予定資産」といいます。）のうち、「クイーンズスクエア横浜」に係る信託受益権を除く取得予定資産の取得資金の一部に充当します。なお、一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限(2,018,000,000円)につきましては、本投資法人が当該取得予定資産の取得資金として借り入れた借入金の返済に充当します。

（注）前記の手取金は、本書の日付現在における見込額です。

<訂正後>

一般募集における手取金(40,256,217,000円)につきましては、後記「第二部 ファンド情報 / 第1 ファンドの状況 / 2 投資方針 / (2) 投資対象 / ③ 取得予定資産の概要」に記載の本投資法人が取得を予定している資産（以下「取得予定資産」といいます。）のうち、「クイーンズスクエア横浜」に係る信託受益権を除く取得予定資産の取得資金の一部に充当します。なお、一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限(1,976,570,460円)につきましては、本投資法人が当該取得予定資産の取得資金として借り入れた借入金の返済に充当します。

（注）前記の手取金は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

(15) 【その他】

② 申込みの方法等

<訂正前>

(前略)

- (キ) 引受人は、本投資法人が指定する販売先として、バミューダ法人であるインベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドに対し、一般募集の対象となる本投資口のうち、18,680口を販売する予定です。なお、インベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドは本資産運用会社の親会社であるインベスコ・リミテッドの間接子会社です。

<訂正後>

(前略)

- (キ) 引受人は、本投資法人が指定する販売先として、バミューダ法人であるインベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッド（以下「指定先」ということがあります。）に対し、一般募集の対象となる本投資口のうち、18,680口を販売する予定です。なお、インベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドは本資産運用会社の親会社であるインベスコ・リミテッドの子会社です。

指定先の状況等につきましては、後記「第4 募集又は売出しに関する特別記載事項 / 3 販売先の指定について」をご参照下さい。

2 【売出内国投資証券（オーバーアロットメントによる売出し）】

(4) 【売出価額の総額】

<訂正前>

2,018,000,000円

(注) 売出価額の総額は、本書の日付現在における見込額です。

<訂正後>

2,048,270,000円

(注) 売出価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。

## 第4【募集又は売出しに関する特別記載事項】

<訂正前>

(前略)

### 2 売却・追加発行の制限

(1) 一般募集に関し、インベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドに、共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日から一般募集の受渡期日以降180日を経過する日までの期間、共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、インベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドが一般募集において取得することを予定している本投資口（18,680口）の売却又は貸付（但し、オーバーアロットメントによる売出しに伴う本投資口の貸付を除きます。）を行わない旨を約するよう要請する予定です。

前記の場合において、共同主幹事会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有する予定です。

(後略)

<訂正後>

(前略)

### 2 売却・追加発行の制限

(1) 一般募集に関し、インベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドは、共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日から一般募集の受渡期日以降180日を経過する日までの期間、共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、インベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッドが一般募集において取得することを予定している本投資口（18,680口）の売却又は貸付（但し、オーバーアロットメントによる売出しに伴う本投資口の貸付を除きます。）を行わない旨を合意しています。

前記の場合において、共同主幹事会社は、その裁量で、当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有しています。

(中略)

### 3 販売先の指定について

#### (1) 指定先の状況

a. 指定先の概要	名称		インベスコ・インベストメンツ（バミューダ）リミテッド
	本店の所在地		英領バミューダハミルトン市ビクトリアストリート22番 キャノンズコート
	代表者の役職及び氏名		取締役 ローレン・スター 取締役 ケビン・カロム 取締役 ロバート・リグズビー
	資本金（平成26年5月20日現在）		100米ドル (10,286円)
	事業の内容		投資業
	主たる出資者及びその出資比率		インベスコ・リミテッド 100%
b. 本投資法人と 指定先との 間の関係	出資関係	本投資法人が保有している指定先の株式の数（平成26年5月20日現在）	＝
		指定先が保有している本投資口の数（平成26年5月20日現在）	＝
	人事関係		本投資法人と指定先との間には、人事関係はありません。
	資金関係		本投資法人と指定先との間には、資金関係はありません。
技術又は取引等の関係		本投資法人と指定先との間には、技術又は取引等の関係はありません。	
c. 指定先の選定理由			指定先は、本資産運用会社の親会社であるインベスコ・リミテッドの子会社であり、本投資法人と指定先との関係に鑑み、本投資法人の投資主利益と指定先の利益の共通化を図るといった観点から、指定先として選定しています。
d. 販売しようとする本投資口の数			18,680口
e. 投資口の保有方針			本投資法人及び本資産運用会社は、指定先が、取得を予定している投資口を、特段の事情がない限り、中長期的に保有する意向であることを確認しています。
f. 払込みに要する資金等の状況			本投資法人は、指定先が手元資金又は親会社であるインベスコ・リミテッドから資本拠出を受けることにより払込みを行う旨を確認することで、指定先が上記18,680口の払込みに要する資金を有していると判断しています。
g. 指定先の実態			本投資法人は指定先より、反社会的勢力等とは一切関係がない旨の説明を受けており、指定先が反社会的勢力等との関係を有していないものと判断しています。

（注）米ドルの円貨換算は、便宜上、平成26年1月末日現在の三菱東京UFJ銀行のT.T.M（1米ドル＝102.86円）を用いています。

(2) 投資口の譲渡制限

指定先は、一般募集に関連して、その保有する投資口の売却等の制限に関する合意をしています。その内容につきましては、前記「2 売却・追加発行の制限 / (1)」をご参照下さい。

(3) 発行条件に関する事項

一般募集における本投資口の一部を指定先に販売するものであり、指定先への販売は一般募集における発行価格にて行われるため、指定先に対して特に有利な条件には該当しません。

(4) 一般募集後の主要な投資主の状況

氏名又は名称	住所	所有投資口数 (口)	総議決権数 に対する所有議決権数 の割合(%)	一般募集 後の所有投資口数 (口)	一般募集後の総議決権 数に対する所有議決権 数の割合(%)
アイアールイー・ジュイ リート合同会社	東京都港区六本木六丁目10番 1号	1,500	100.00	1,500	0.35
インベスコ・インバスト メンツ (パミューダ) リ ミテッド	英領パミューダハミルトン市ビ クトリアストリート22番キャノ ンズコート	二	二	18,680	4.32
計	二	1,500	100.00	20,180	4.66

(注1) 所有投資口数及び総議決権数に対する所有議決権数の割合は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在の数値を記載しています。

(注2) 一般募集後の所有投資口数及び一般募集後の総議決権数に対する所有議決権数の割合は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在の所有投資口数及び総議決権数に一般募集による増加分を加味し、SMB C日興証券株式会社に対する本第三者割当に対する申込みが全て行われた場合の数値を小数第3位を四捨五入して記載しています。

(5) 投資口併合等の予定の有無及び内容

該当事項はありません。

(6) その他参考になる事項

該当事項はありません。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 2【投資方針】

##### (1)【投資方針】

##### ⑧ 財務方針

<訂正前>

(前略)

(イ) 本募集時における借入予定

本投資法人は取得予定資産の取得に当たり、以下の借入れを行う予定です。

借入先	借入予定総額	利率	返済期限	返済方法	摘要
株式会社三菱 東京UFJ銀行及 び株式会社三井 住友銀行を アレンジヤーと する協調融資団	434億円	基準金利に 0.2%を加えた 利率	借入実行日 より1年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証
		基準金利に 0.4%を加えた 利率	借入実行日 より3年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証
		基準金利に 0.5%を加えた 利率	借入実行日 より4年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証
		基準金利に 0.6%を加えた 利率	借入実行日 より5年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証

(中略)

(注2) 上記借入予定総額は、本書の日付現在の予定額です。実際の借入総額は、一般募集による手取金額等を勘案した上、最終的な借入実行の時点までに変更されることがあります。

(後略)

<訂正後>

(前略)

(イ) 本募集時における借入予定

本投資法人は取得予定資産の取得に当たり、以下の借入れを行う予定です。



借入先	借入予定総額	利率	返済期限	返済方法	摘要
株式会社三菱 東京UFJ銀行及 び株式会社三井 住友銀行を アレンジャーと する協調融資団	上限434億円	基準金利に 0.2%を加えた 利率	借入実行日 より1年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証
		基準金利に 0.4%を加えた 利率	借入実行日 より3年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証
		基準金利に 0.5%を加えた 利率	借入実行日 より4年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証
		基準金利に 0.6%を加えた 利率	借入実行日 より5年後の 応当日	期限一括返済	無担保 無保証

(中略)

(注2) 上記借入予定総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在の予定額(上限金額)です。実際の借入総額は、一般募集による手取金額等を勘案した上、最終的な借入実行の時点までに上記借入予定総額の範囲内で変更されることがあります。

(後略)

### 第三部【投資法人の詳細情報】

#### 第4【関係法人の状況】

##### 2【その他の関係法人の概況】

(6) 本投資法人の特定関係法人

① 名称、資本金の額及び事業の内容

<訂正前>

名称	資本金の額(注1) (平成26年3月31日時点)	事業の内容
タワー・エイジアパック・ ホールドコ・エルエルシー	－(注2)	株式等の取得、保有等
インベスコ・マネジメント・ グループ・インク	1,000米ドル (102,860円)	株式等の取得、保有等
アイヴィーズイー・ユークー・ リミテッド	102米ドル (10,492円)	株式等の取得、保有等
インベスコ・グループ・ サービシーズ・インク	1,000米ドル (102,860円)	会社総務サービス及び企業会計 帳簿作成サービスの提供
アイヴィーズイー・インク	1,000米ドル (102,860円)	株式等の取得、保有等
インベスコ・ホールディング・ カンパニー・リミテッド	84,791,962米ドル (8,721,701,211円)	株式等の取得、保有等
インベスコ・リミテッド	214,000,000米ドル (22,012,040,000円)	株式等の取得、保有等

(注1) 米ドルの円貨換算は、便宜上、平成26年1月末日現在の三菱東京UFJ銀行のT.T.M(1米ドル=102.86円)を用いています。なお、1円未満以下を四捨五入しています。

(注2) 資本金に該当するものではありません。

<訂正後>

名称	資本金の額（注1） （平成26年3月31日時点）	事業の内容
タワー・エイジアパック・ ホールドコ・エルエルシー	－（注2）	株式等の取得、保有等
インベスコ・マネジメント・ グループ・インク	<u>10.01</u> 米ドル ( <u>1,030</u> 円)	株式等の取得、保有等
アイヴィーズイー・ユークー・ リミテッド	102米ドル (10,492円)	株式等の取得、保有等
インベスコ・グループ・ サービシーズ・インク	<u>4,131,000</u> 米ドル ( <u>424,914,660</u> 円)	会社総務サービス及び企業会計 帳簿作成サービスの提供
アイヴィーズイー・インク	<u>2.61</u> 米ドル ( <u>268</u> 円)	株式等の取得、保有等
インベスコ・ホールディング・ カンパニー・リミテッド	84,791,962米ドル (8,721,701,211円)	株式等の取得、保有等
インベスコ・リミテッド	<u>98,083,732</u> 米ドル ( <u>10,088,892,674</u> 円)	株式等の取得、保有等

（注1）米ドルの円貨換算は、便宜上、平成26年1月末日現在の三菱東京UFJ銀行のT.T.M（1米ドル=102.86円）を用いています。なお、1円未満以下を四捨五入しています。

（注2）資本金に該当するものではありません。

## 第四部【その他】

<訂正前>

(前略)

6. 交付目論見書の表紙裏から、以下の内容をカラー印刷して記載します。

(中略)

「長期安定性を目指した財務戦略」

(中略)

「本募集時における借入予定」

表中の「借入予定総額」欄中の「434億円」

(後略)

<訂正後>

(前略)

6. 交付目論見書の表紙裏から、以下の内容をカラー印刷して記載します。

(中略)

「長期安定性を目指した財務戦略」

(中略)

「本募集時における借入予定」

表中の「借入予定総額」欄中の「上限434億円」

(後略)